

五分館だより

第48号

豊丘村公民館
第五分館
編集/社会部
印刷/燦フランニング
電話35-6267

堀越の今日

平成16年9月1日現在
戸数 86戸
人口 352人
(男167人・女185人)

恵天候の中での納涼祭

去る八月七日に恒例の分館納涼祭が行われました。今年もあいにくの雨で体育館での実施となりましたが多くの方で賑やかに行われました。

扇風機が当たり 涼しいお盆を過ごす

納涼祭の当日は、午後からの雨により役員の方々は準備が大変だったと思います。私も昨年まで公民館の役員でお世話になりました。去年の事を思い出して納涼祭に出かけました。子供たちが前日から楽しみにしていたらしく、妹の子供たちも夏休みで遊びに来ていたので、金魚すくいでも五く六

袋も金魚を持って帰って来ました。私もビールや焼イ

力をおいしくいただきました。今年の暑い夏の一時を過ご

させていただきました。そして宝投げでは、扇風機が

当たり、お盆は涼しい風の中、高校野球やオリンピック

ピックを見させていただきました。ありがとうございます。

最後にありがとうございました。

最後にありがとうございました。

子供夏祭り

会長 日下部 勝英

堀越青少年育成会

去る八月一日に天神公園に於いて「子供夏祭り」が開催されました。出席者は子供、大人合わせて八十名程となり、夏休み中の子供達の大きなイベントとなりました。内容は焼肉、ビンゴゲー

ム、花火、肝だめしといつもながらですが、今年は「スイカ割り」を加えたところ大いに盛り上がりました。今年は子供達に任せられる部分は任せようとしたところ、上級生の活躍が目立ち心強く感じました。現在



盛況だった生ビール

からも堀越第五分館の活動がいっつも元気がありま

すが感想を終わります。

中宮 宮下 正弘

夜間ソフトバレーボール大会参加

「どんぐりーず」を紹介

社会部 林 寿彦

平成16年度夜間ソフトバレーボール大会の女子部門に参戦した「どんぐりーず」を紹介。

この大会は7月6日から8月31日までの約2ヶ月間、毎週火曜日の夜7時45分から村民体育館にて14チーム総当りで行われました。

通称「どんぐりー」は11人の若奥様で構成されておりそれぞれ子供の送り迎え等の都合も有るので、当日集まったメンバーが1セット毎交代し、練習不足を補うために「全力で2セット先取！サーブで点を取る！」をモットーにして試合に臨んでいるとのこと。

とは言うものの、拾って繋げる基本も出来、今年一番燃える試合を聞くと「大会後半で上位2チームに勝ち全勝優勝を阻止したこと」と勝負にかける熱いコメントが帰ってきました。

成績は毎年少しづつ上がつてきて、今年は「運の強さも味方して」と謙遜して

いましたが、11勝2敗で3位の好成績を残しました。

元気なグループ「どんぐりーず」の来年の更なる活躍が楽しみです。

トが帰ってきました。

成績は毎年少しづつ上がつてきて、今年は「運の強さも味方して」と謙遜して

いましたが、11勝2敗で3位の好成績を残しました。

元気なグループ「どんぐりーず」の来年の更なる活躍が楽しみです。

トが帰ってきました。

成績は毎年少しづつ上がつてきて、今年は「運の強さも味方して」と謙遜して

いましたが、11勝2敗で3位の好成績を残しました。

元気なグループ「どんぐりーず」の来年の更なる活躍が楽しみです。



最終戦の様子

黒谷箋

今年の四月より、分館役員として「出戻りですが」お世話になる事となりました。

今年度の分館の事業も、球技大会、納涼祭といった大きなものも含め半分以上の行事が区民の皆さんの協力もあり、無事に終わりました。後、残す大きな行事も堀越まつり、だけとなりました。

今年の役員の方皆さんも、分館長を筆頭にそれぞれ個性豊かな人達が集まり、なかなか楽しく活動できていると思います。

今年は福井、新潟の水害を始め、浅間山の噴火、近畿地方を中心とした地震、近年稀に見る大型台風の上陸等々、今までは少し異なっていた、異常気象と言えるのではないのでしょうか。

テレビ等でそういった災害現場を見てみると、何時この地域に大きな災害が起こっても不思議ではないと思います。

「備えあれば憂いなし」という言葉も有ります。防災に対する備えは有り過ぎても困るものではないと思います。少し消防っぽくなつてしまいましたが、今一度防災に対して考えてみてはいかがでしょうか。

小 椋 信 洋

お知らせ 堀越まつり

とき/11月6日(土)・7日(日)
ところ/堀越区民会館全館

詳細につきましては後日全戸配布いたします。

勝った！負けた！

熱戦球技大会

毎年恒例の分館球技大会が七月十八日・二十五日に行われました。部落によっては選手の確保が難しくなっていますが、一喜一憂のドラマがありました。

分館球技大会に思うこと

東部落 武田 務

分館の球技大会ゲートボールの部が七月十八日に開催され、十一チームが参加七十人近い人が実際にゲームに参加して、和気藹々の内にも熱のこもった試合が展開された。

まさに堀越ならではの大会であったと思う。

今年はたまたま東部落の二チームが優勝と三位となった。わずか八戸の部落での快挙？である。

東部落の人達は、ほとんどがこの大会だけ、年一回のゲートボールである。

おばあさん達がとても楽しみにしている、だから小さな部落でも、二チームが参加、みんなが出られる様にとの心使いである。

練習も二回程、出れる者だけで行った。

分館の大会は、参加する事に意義があるのだが、この様に事前の練習も又楽しく意義ある者と思う。

近年、部落対抗は人が無く参加できない、とか問題が



ゲートボール表彰式

出ている様だが、部落対抗だからこそ、私達の部落の様に、お年寄でも参加できるのではないだろうか。

たまたま今年は良い成績だったが私達は勝ちにこだわっていない、みんな楽しんで出来る事が一番だと思っています。

これからも分館の球技大会が盛会に行われる事を願うものである。



ソフトボール優勝二連覇

駒沢部落長 菅 沼 明 人

平成十六年度部落対抗球技大会が七月二十五日盛大に開催されました。

日頃の運動不足の解消と地域の人々との親睦を深め参加者は和気あいあいとプレーを楽しんでいた。

勝負は時の運とは申せ、年々各部落の皆さんのレベルも向上する中、当駒沢部落のソフトボールの部では中学生を始め青壮年の選手の方々や、応援の方達の熱意で昨年に続き大望の優勝を果すことが出来ました。

選手の皆さん又応援の皆さん大変ご苦勞様でした。

慰労会は部落上げて賑やかな祝いの労をねぎらう事が出来ました。

大会参加者に聞いてみた。年輩の男性は「日頃子供や孫とスポーツで汗を流すことはあまりないが、こういうのなら氣楽に出来るなあ」、又女性の声の中には「自分の運動不足につづく腹が立った、頭では完璧にレシーブしているのに、体がついてこないのよね」本格的にやろうかしら」こんな方も多かったのではないかと。

天神森林公園に老若男女の歓声が響き区民の親睦を

氣力と根性で、優勝！

中宮部落 宮下 千代

七月二十五日に部落対抗球技大会がありました。私達の部落は、少し前から天神グラウンドで何回か練習をしました。日頃あまり運動をしていないので少し練習しただけで息がきれてしまいました。

当日は、二つのブロックに分かれて試合をしました。準決勝で駒沢と戦いました。炎天下での試合だったので暑くて頭がボーッとしてしまいました。が、氣力と根性で頑張りました。

駒沢に勝ち、決勝で胡芝と

戦い、勝つ事ができ、久しぶりに二連勝できました。近年なかなか優勝できなかったもので、みんな大喜びでした。メンバーに中学生も入りがんばってくれました。他の部落の人達もみんな部落一丸となり応援していました。本当に暑かった一日でした。試合の合間にコートに水をまいてくれましたが、すぐに乾いてしまい、砂ぼこりで顔がジャリジャリしていました。

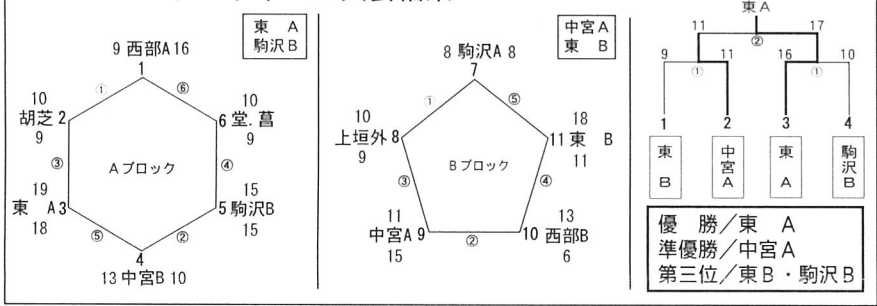
夕方から会所で慰労会をしました。いろんな行事を行う事により、堀越のまと

はかる事が出来るのも一重に公民館役員各位の献身的なご活躍の賜物と感謝申し上げます。



熱戦をするソフトボール

ゲートボール大会結果



胡芝対中宮Aの決勝戦

まりが深められたらとてもよいと思います。

区民一丸となり堀越をもっともつと盛り上げましょう。

